

## カトリック山手教会月報

## やまて



編集・発行 カトリック山手教会 広報委員会 〒231-8652 横浜市中区山手町44番地  
 ☎ (045) 641-0735 <http://catholicyamate.org/>

第611号 2021年1月17日

## 「神による結びつき」を信じて

主任司祭 ミカエル鈴木 真

皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年は、コロナ禍に見舞われる中、たくさんの方々の働きと尽力に支えられた年でありました。また多くの方々に自重と忍耐をお願いすることとなり、

心苦しい限りではありましたが、皆様のご理解とご協力のもと、何とか小教区の活動を続けることができました。心より御礼申し上げますとともに、まだまだ予断をゆるさない状況の中、本年も引き続き、ご理解とご協力の程、どうぞよろしく願いいたします。

コロナ禍になって気づかされたことも少なくありませんでした。また新たな人との「つながり」が与えられたのも事実です。教会にとって「集まらない」「触れられない」ことは本来的に大きな壁ではありますが、それでも様々な方法によって、わたしたちには神さまから「つながり」が与えられることを信じています。その神さまのわざに共に気付けるよう祈りつつ、先の見通せない年のはじまりではありますが、本年も共に歩んでいきたいと願っています。

## 新年のご挨拶

助任司祭 ダリル・ディニョ

元旦は、神の母マリアの神々しさをあらわす日です。初期のクリスチャンは、マリア様を「Theotokos」と呼んでいました。確かに彼女の胎内から神の子が生まれました。

神の母マリアを通して学ぶ

ことは3つあります。

第1は、神に対するマリア様の忠実さです。ときに物事が彼女にとって理解するのがむずかしい場合でも、彼女は神に忠実であり続けました。

第2にマリア様の神への取り次ぎです。マリア様が愛情を込めてイエス様を世話しているように、彼女の最愛の子どもたちとして私たちの世話をしてくれるのです。

第3は、神の言葉に対するマリア様の従順さです。マリア様の「はい」は、彼女の従順さをあらわしています。マリア様にとって「はい」は、明らかに神の意志に対する「はい」なのです。

神様は、祝福された母マリアに赤ん坊のイエスキリストをゆだねました。新年にあたって、私たち自身と私たちの前途を愛する母マリアの御手にゆだねましょう。

皆さん、あけましておめでとうございます。

今年もどうぞよろしく願いいたします。

※日本語で寄稿いただきました。(編集部)